

事例写真 増改築前



① 段差が大きく、あまり使っていない勝手口なので物置状態でした。



①の途中経過

事例写真 増改築後



① ☆部屋の入口も、段差が少なく車イスの通りやすい2枚引戸に改装。
☆廊下の各所に手摺を設け、安全にも気をつけました。
☆出来るだけ明るい気分で過ごせる様に、以前より明るく、仕上材も清潔感があるものに。

実例写真 増改築前



② 物がいっぱい物置状態でした。



②-2

実例写真 増改築後



②-b

- ☆物置化していた離れを活用し、フラットな生活空間に改装する事をご提案。
- ☆出来るだけ明るい気分で過ごせる様に、以前より明るく清潔感があるものに。
- ☆収納をとる為に、階段下を物入れスペースに改装。



②

実例写真 増改築前



③ 以前は廊下の一部と押入れでした。



④ 母家に続く廊下。
段差もあり これでは行き来するのは
無図解しい状態。

実例写真 増改築後



④

☆浴室は浴槽より簡単に入浴出来る
座シャワーを採用。
みんなの<気持ち>の負担にも
配慮しました。

☆トイレスペースは、幅を広く取り
車イスからの移動をし易い様に

☆良く使う水廻りは離れにも設置し母家まで行く手間をなくし
介護する側・される側の負担を軽減した。

☆洗面とトイレ、シャワールームを一体化+オープンにして、
扉を開閉する手間を少なくした。

☆トイレスペースには、勝手口から人が来ても目隠し出来る様
アコーディオンドアを設置した。

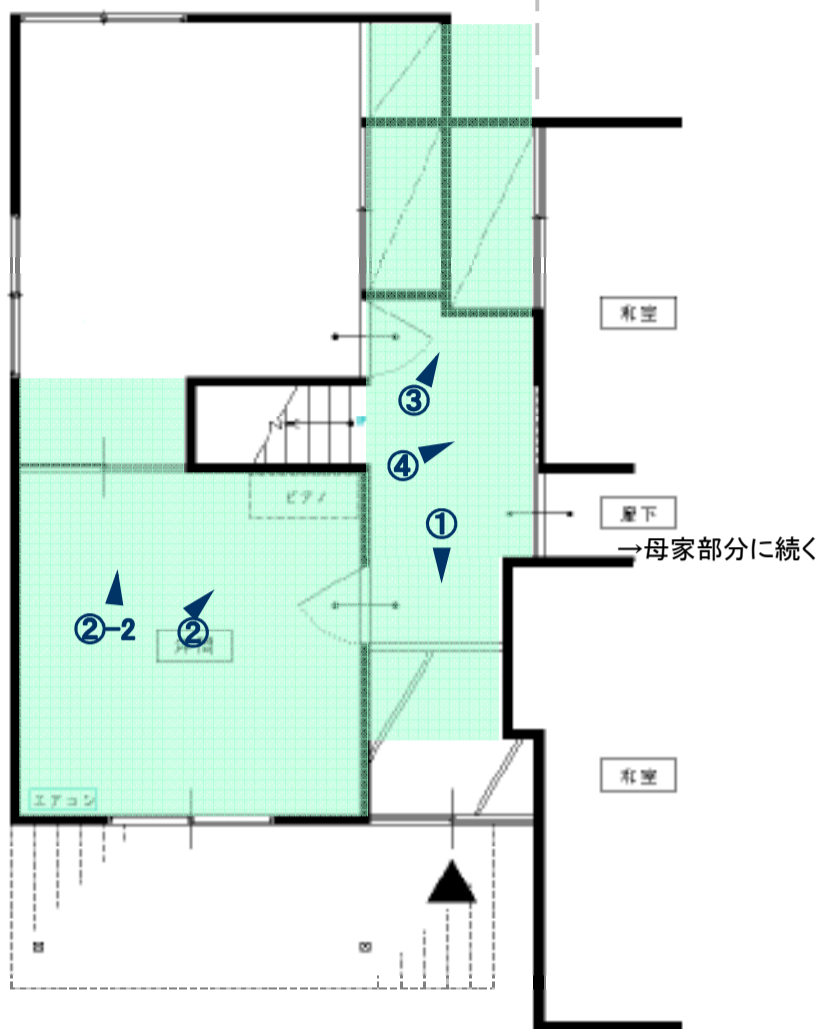


③

間取り図 増改築前



旧増築離れ部分 ← → 母家部分

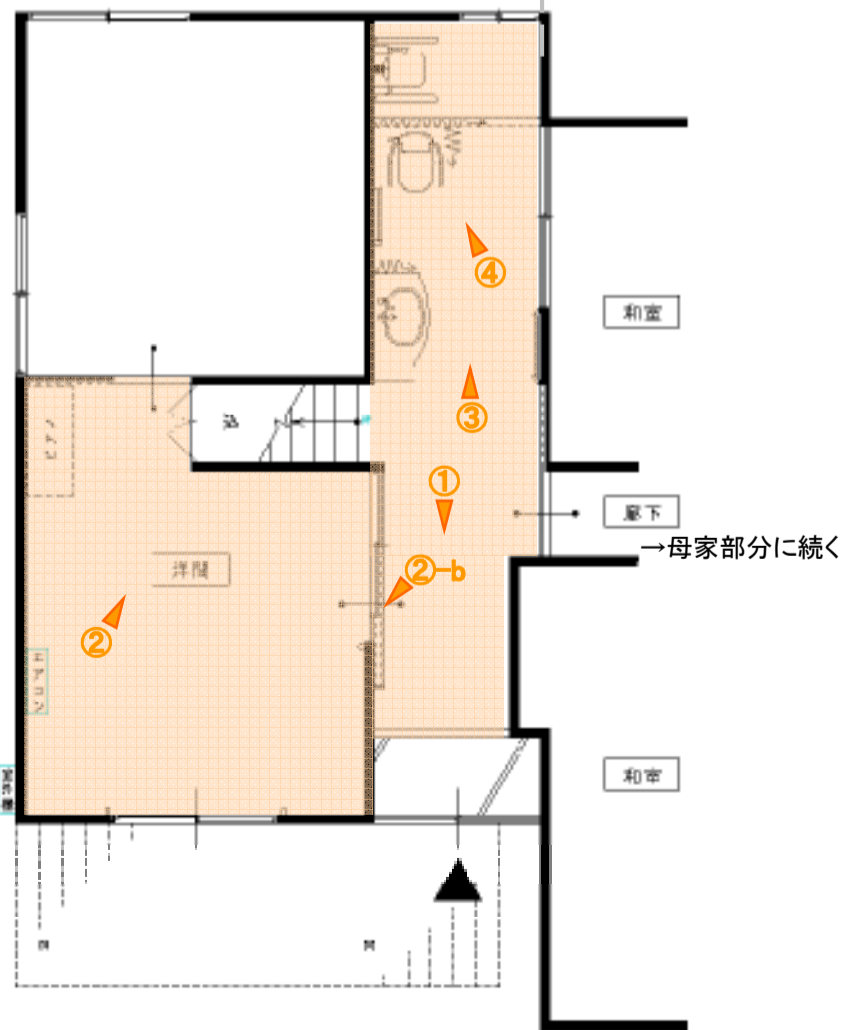


- 離れは使われてなく、物置状態でした。
- 車イス等が通りにくい、介護しづらいお住まいでした。

間取り図 増改築後



旧増築離れ部分 ← → 母家部分



- ☆ 物置化していた離れを改装し、フラットな部屋として使うプランをご提案。また、良く使う水廻りは皆の気持ちに配慮して離れにも設置。
- ☆ 良く使う洗面・トイレとシャワールームを一体化＋行き来し易いオープンスペースにし、扉の開閉手間を少なくした。
- ☆ 浴室は浴槽より簡単に入浴出来る『座シャワー』を採用。家族の手間も軽減し 介護する側・される側の